

Higg FEMがversion 4.0にアップデートされます

SAC (Sustainable Apparel Coalition) が運営する Higg FEM が、FEM 2023 (2023年11月販売開始) より version 4.0 にアップデートされます。FEM 2023 は、2023年1月から12月までの期間を評価対象とし、集計したデータに基づきモジュールへの回答を行い、施設の自己評価としてオンラインプラットフォームにアップロードすることができます。その後、必要に応じて第三者による自己評価の検証を実施することも可能です。

FEM version 4.0 の主な変更点は下記の通りです。



主設問数の変更

カテゴリー	FEM 2022(FEM 3.0)	FEM 2023(FEM 4.0)
施設情報	11	14
許認可	4	4
環境マネジメントシステム	13	16
エネルギー	10	23
水の使用	7	26
排水	11	33
大気への排出	7	19
廃棄物	17	31
化学物質	23	31
合計	103	197

設問数が約 **2倍** に ↑!!

その他変更点

- ✓ ZDHC ガイドラインとの整合 (特に排水・化学物質管理)
- ✓ 施設の種類ごとに年間生産量、エネルギーデータ、水使用量を報告
- ✓ GHG プロトコルスコープ 1 及び 2 を算出するための新しいデータの収集
- ✓ 排水、大気への排出に関するセクションの改良

FEM4.0 に対応したワークショップを今秋より開始する予定です。

開催日程が決まり次第、ホームページで公開します!!

BOKEN では FEM 第三者検証も実施しています。検証を受けて「自己評価とのギャップが大きくてどうしよう…」を避けるためにも、FEM ワークショップへの参加をお勧めします。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。